

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

* 科目 No. 1405

科目概要記入欄

1. 開設大学	広島工業大学 環境学部		開催方法	■対面（本学）			
				□オンライン（同時・録画・資料提示）			
				□その他（ ）			
2. 正式科目名 副題	水質環境学			配当年次	1年次		
				受入学年	1～4年次		
学問分野	番号	43	名称	環境			
3. 担当教員名	崎田 省吾（地球環境学科 教授）						
4. 単位数	2	単位	5. 開講学期	後期			
6. 開講期間 曜日・時間	2026年9月24日（木）～ 2027年1月7日（木） 木曜日 15:10 ～ 16:50						
7. 基礎知識の有無	<input type="checkbox"/> 「基礎知識を必要とする科目」（ ） <input type="checkbox"/> 「基礎知識を必要としない科目」						
8. 募集人数	若干名		9. 選考方法	履修動機により選考			
10. 科目内容・ 授業計画	<p>○科目内容 水環境の保全ならびに修復・再生を図るにあたっては、水環境の動態を把握する必要がある。 本講義では、各種水質指標およびその変動に関わる化学・生物学的反応等の内容とともに、河川、湖沼、海域など水域環境の保全技術についても理解し、水環境問題への解決策を提案するための基礎を身に付けることができる。 キーワード：水質、上水道、下水道、河川、湖沼、海域、地下水、水環境指標</p> <p>○授業計画 第1回：ガイダンス、きれいな水とは？ 第2回：水の基本的な性質 第3,4回：上水道、下水道の仕組みと水質指標 第5～7回：自然環境中（河川、湖沼、海域、地下水）の水質指標 第8～10回：これまで学んだ水質指標のまとめ 第11回：水質に関する法制度 第12回：水質環境基準からみた我が国の水環境の変遷と現状 第13回：水域の環境保全、改善方法 第14回：最終まとめ、レポート作成</p>						
11. 試験・評価方法	レポート、期末試験によって評価する。						
12. 別途負担費用	なし（講義資料を毎回配布する）						
13. その他特記事項	参考図書 (1) 浦瀬太郎, 明解水質環境学, プレアデス出版, 2011年. (2) 環境省編, 環境白書・循環型社会白書・生物多様性白書 (https://www.env.go.jp/policy/hakusyo/ より閲覧可).						
14. 社会人受講	科目等履修生（単位付与）として受け入れ			可	否		
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ			可	否		